

事業所名

児童発達支援らじわん

## 支援プログラム

作成日

6 年 11 月 1 日

法人（事業所）理念		障がいのある子ども及び保護者の意思及び人格を尊重し、子どもや保護者の立場を考慮した支援を行う。また、障がいのある人の内なる力を信じ、その人の強みに目を向けた支援を行う。		
支援方針		障がいのある子どもとご家族が、地域の中で少しでもゆとりを持って生活をしていけるように支援をする。日常生活における基本的動作を練習し、それぞれのお子さんに合った生活に適應していけるよう、個別プログラムや集団プログラムを実施する。子どもたちの良いところ、得意なことを見つけ、それを伸ばすとともに、ご家族と相談しながらスモールステップで、お子さん一人一人の自立に向けてサポートを行う。		
営業時間		8 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師による日常の健康状態のチェックを実施する。また、日常的に医療的ケアを必要とする児の健康を維持する。</li> <li>・食事、整容、排泄、着脱等、基本的な生活習慣の形成に向けて、こどもの状態を把握し、通所リズムや生活リズムの安定を図りながら適切な支援を行う。</li> </ul>		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚、聴覚、触覚、嗅覚、前庭覚、固有感覚等の発達を促す要素を含んだ粗大運動・微細活動を通じて、心身の“力”を伸ばしていくよう、遊びを通して支援する。</li> </ul>		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人の認知特性を理解し、情報を捉えたり、適切に反応したりする力を養う支援を行う。</li> <li>・製作活動や行事体験等により、物を介した感覚を認知し、作品を作り上げる喜びや達成感を味わいながら季節の流れや時間の流れを感じていく。</li> <li>・身体部位、色、比較、位置、分類、感情概念、時間概念、数、図形、パズルや図鑑等を用いるプログラムを実施する。</li> </ul>		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同世代の友だちやスタッフとの関わりの中で、外部の情報に対する気づきを促し、周囲を理解し、非言語的コミュニケーション（身振り/指さし/サイン/ジェスチャー/絵カード/マカトンサイン等）や言語によるコミュニケーション（2語文/3語文/名詞/動詞/形容詞/助詞など）により他者に自己の意志を伝える練習をし、伝わった時に得られる喜びの経験を積む。以上により、一人一人違うコミュニケーション方法の検討、提供、経験を積む。</li> </ul>		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフや同世代の友だちとの関り、個別または集団での療育や活動を通して、協力、失敗、成功等同じ体験を共有する中で、人間関係を経験していく。</li> <li>・地域行事等がある際は、社会へ参加し活動の幅を広げる。</li> </ul>		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の子どもに関する事項の説明/相談/助言などを随時実施する。</li> <li>・兄弟、姉妹の関りやケアについて必要な情報を与える。</li> <li>・相談会を提案して希望される方に実施する。ご家族の生活状況やお困りごとを聴取する機会を作る。</li> <li>・ご家庭の状況に応じて、利用日・利用時間・送迎等の調整を行う。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所で取り組み習得した行動を園や家庭などで同様に行えるように支援を行う。</li> <li>・ライフステージの切り替えを見据えた、地域の生活の場や育ちの場との交流と情報交換を行う。</li> <li>・療育センターや保育所等との並行利用や、その後の進路などのお悩みについて、相談支援事業所等と情報共有・連携し、相談支援を行う。</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症等に配慮した中で、他の通所支援事業所との交流と情報交換や地域連携会議への参加を検討していく。</li> <li>・地域の公園を活用し、集団活動を行う。</li> <li>・保育所等への訪問や受け入れの際に行った会議等を通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報連携を実施。</li> <li>・個別支援会議へ参加する。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児発管等資格取得の支援あり。</li> <li>・職員の各種勉強会や研修への参加。</li> <li>①虐待防止（身体拘束）に関する研修 ②事故防止に関する研修 ③感染症に関する研修 ④防犯に関する研修 ⑤災害に関する研修 ⑥マナーやコミュニケーション研修 ⑦制度に関する研修 ⑧療育に関する研修 等</li> <li>・定期的に会議を開き、情報共有・検討を行う。</li> </ul>
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節ごとの行事（お正月、節分、ひな祭り、お花見、こどもの日、七夕、ハロウィン、クリスマス等）</li> <li>・お誕生日会</li> </ul>		